

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ポンド)	日本円	備考
授業料		円	交換型のため留学先に支払っていません
宿舍費	4,850	800,000 円	
食費	1,300	200,000 円	
図書費		円	教科書は買っていません。
学用品費	32	5,000 円	
携帯・インターネット費	90	15,000 円	日本の sim とイギリスの sim を併用していました。
現地交通費		円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	3,500	600,000 円	イギリス、ヨーロッパ旅行
被服費	310	50,000 円	
医療費		円	医療機関を受診しませんでした
保険費	500	80,000 円	形態:ビザ取得と同時に入る必要があります
渡航旅費	230	370,000 円	
ビザ申請費	350	62,000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	5,350	862,000 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田 目的地:マンチェスター 経由地:フランクフルト	
復路 出発地:アムステルダム 目的地:成田 経由地:韓国	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:JAL 料金:210,000 復路 航空会社:キャセイパシフィック 料金:160,000 ∴合計:370,000	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:航空会社のページ)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:city residence) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

大学の斡旋

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

来年度にはフルリノベーションが完了していると思うので、部屋はとても綺麗だと思います。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮の wi-fi は部屋によって繋がりにくいことがありました。大学が近いので、調子が悪い時でも大学に行けば問題なく使えました。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

もともと持っていた日本の口座に入金してもらいました。現地で作ったデビットカードと日本のクレジットカードを併用していました。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

特にありませんでした。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
practising responsible business behaviours	企業責任の実践
科目設置学部・研究科	business school
履修期間	semester 1
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義とディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 90 と 120 分がそれぞれ 1 回
担当教授	複数
授業内容	企業責任の歴史とケーススタディ
試験・課題など	2500 words と 1000 words が一つずつ
感想を自由記入	現地の business school 所属の一年生がほとんど選択する授業のため、教授も丁寧な指導をしてくださったと思います。企業経営の基本を学びます。2500 words レポートのアドバイスに多くの授業時間が充てられていたため、レポートの書き方の基礎も学びました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
entrepreneurship and the business environment		起業家精神とビジネス環境	
科目設置学部・研究科	business school		
履修期間	semester 1		
単位数	10		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義とディスカッション(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 90 分と 120 分がそれぞれ 1 回		
担当教授			
授業内容	起業家精神とはどんなものか、ビジネス環境を捉えるための方法		
試験・課題など	1 人の起業家についてのポスター制作、1750 words の新ビジネス提案レポート		
感想を自由記入	ディスカッションはアイデア力とそれを説明する力が求められたため難しかったです。教授はとても熱心な方で、講義は聴いていて楽しかったです。起業活動のベースになる知識を得られました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
principles of marketing		マーケティング基礎	
科目設置学部・研究科	business school		
履修期間	semester 1		
単位数	10		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 90 分と 120 分がそれぞれ 1 回		
担当教授	複数		
授業内容	マーケティングの基礎		
試験・課題など	グループプレゼンテーション、2000 words のケーススタディ		
感想を自由記入	マーケティング専攻の一年生が履修する科目です。ディスカッションでは常に発言することを求められましたが、教授がたくさんヒントを出して助けてくれました。ビジネス環境の分析方法も学びますが、その点は entrepreneurship and the business environment の内容と被る部分も多かったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
cinema and society		映画と社会
科目設置学部・研究科	american studies	
履修期間	semester 2	
単位数	10	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義とディスカッションが一つにまとめられたワークショップ(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 180 分が 1 回	
担当教授	複数	
授業内容	アメリカ映画とその背景にあるアメリカ社会の関連を学ぶ。	
試験・課題など	1500 words (film review), 1500 words (essay)	
感想を自由記入	1930 年代から現代にかけてのハリウッドの歴史と同時期のアメリカ社会について学びます。授業中に映画の一部を見ます。映画が好きな人、留学生が多く履修していました。時代ごとのハリウッドの特徴や時代背景を知れるため、映画好きにおすすめです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
financial concepts and planning		金融と会計
科目設置学部・研究科	business school	
履修期間	semester 2	
単位数	1-	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 90 分、120 分がそれぞれ 1 回	
担当教授	Henry	
授業内容	会計基礎	
試験・課題など	1750 words (financial report), 1750 words (case study)	
感想を自由記入	会計の基礎を学びました。financial report の課題は、実際の企業の財務諸表などをみて計算するため、難しかったです。ただ、基礎科目のため説明やアドバイスを丁寧にしていただき、問題なく取り組みます。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
business analytics and the block chain	ビジネス分析とブロックチェーン
科目設置学部・研究科	business school
履修期間	semester 2
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 90 分と 120 分がそれぞれ 1 回
担当教授	複数
授業内容	ビジネスの統計的分析方法とブロックチェーン
試験・課題など	グループプレゼン、1750 words (report)
感想を自由記入	授業は二項目に分かれており、学期前半ではビジネス運営における統計データの利用方法を、後半ではブロックチェーンと仮想通貨について勉強します。前半ではエクセルをよく使いました。日本の学生はイギリスの学生よりもエクセルに慣れている気がしました。そのため、それほど計算は大変ではなかったです。ブロックチェーンは最新技術のため、現代の潮流の一部を勉強できたことは良い経験でした。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
CFN
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
コンサルティング業界
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
3 年次で留学する人の多くは一年休学して就活と卒業を遅らせるので、就活について過度に心配しなくてもいいと思いました。私は留学中に就活を終えたため、卒業年度に変わりはありません。留学中にロンドンキャリアフォーラムに参加して、就職先を決めました。4 月上旬のロンキャリアに合わせて、同年の 2 月ごろから就活を始めました。現地で知り合った日本人留学生の中でも、キャリアフォーラムで就活を終える人はだいぶ少数派です。ポストンキャリアフォーラムが有名ですが、イギリスからは遠い時期も留学開始直後なので、大変だと思い私は参加しませんでした。留学中の就活は忙しいですが、それは日本で就活しても同じことだと思います。ロンキャリアの参加企業・業界に興味があるのなら、挑戦してみるのもいいと思います。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1 月 ~ 3 月	語学試験勉強
	4 月 ~ 7 月	
	8 月 ~ 9 月	出願、選考
	10 月 ~ 12 月	
留学開始年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	ビザ申請・取得、航空券購入、その他留学先の案内に従って手続き
	8 月 ~ 9 月	留学開始
	10 月 ~ 12 月	ハロウィン、クリスマスイベント、一学期終了
留学/帰国年	1 月 ~ 3 月	二学期開始、就活
	4 月 ~ 7 月	帰国
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

この留学先は、勉強に集中しつつ旅行や観光を楽しみたい人におすすめです。大学は、ヨーロッパの人々に人気の観光地であるヨークの中心地からすぐです。友人と出かけるのにも場所に困りません。街はイギリスのちょうど真ん中くらいに位置しているの、北にも南にも電車で観光に行くことができます。マンチェスター空港への直通電車もあるため、国外旅行もできます。

大学自体は静かな環境でそれほど規模は大きくないので、キャンパスの共有スペースや図書館で落ち着いて勉強できます。また、生徒数が多くなく同じ授業を選択する学生が何人もいるため、イギリス出身の人と授業で仲良くなる機会が多かったです。その代わりに、私が入寮した city residence は留学生ばかりが住んでいたため、留学生同士の交流もほぼ毎日ありました。一緒にご飯を食べたり、夜まで話したりしていました。うるさくしすぎなければ、夜通しパーティーを開けます。

授業課題も、それほど心配する必要はない量でした。ただし選択科目によります。初回の授業を受けてから履修修正ができるため、その時に見極めるのが大事です。履修を決めるにあたっての交友関係の重要さは、留学先でも同じです。この大学はテストではなくレポートやグループプレゼンで成績評価がつく授業が多いと思うので、しっかり時間をかけて教授の指示をよく聞けば単位を落とすことは少ないのではないかと思います。

街の環境についてですが、田舎でもなければ都会でもありません。雰囲気の良い飲食店やショップはいくつもあり、人通りも多いため夜でもあまり危険を感じません。大学の教授によると、ヨークはとても平和で治安が良い街だそうです。実際に身の危険を感じる瞬間はありませんでした。街の人々も優しくかったです。ただ、街の規模は小さめなので、数ヶ月もすれば街全体を回り切るようになります。もし、ビルが多くてショッピングが常に楽しめるような都会に住みたいのなら、マンチェスターなど他の都市を検討するといいかもかもしれません。

総じて、私はこの大学とヨークをととても気に入りました。ヨーロッパの主要な伝統的観光都市に一定期間住むことができたのは貴重な経験ですし、長期休みを利用してヨーロッパ旅行もたくさんできました。

最後に、イギリス、この大学に留学する人への注意点というかアドバイスみたいなものを書きます。

まず、イギリス英語のリスニングはとても難しいです。方言もたくさんありみなさん違ったアクセントを持っているので、最初はなかなか大変です。次第に慣れますが、留学開始直後に自分にはリスニング力がないと思わせられる覚悟をもつことは大切です。それと、イギリスの人々が話すときは怒っているように聞こえることがありますが、あれはイギリス英語の発音のせいなので気にしなくていいです。

ヨーロッパ旅行は行けるだけ行くといいです。飛行機が安いからです。マンチェスターからパリまで往復一万円ほどでした。なんだかんだまとまった休みが多いので、私はほぼ月一ペースで旅行をしました。良き思い出です。

留学準備は面倒で大変だと思いますが、行ってしまえばとても楽しいです。留学前に日本で思い出作りすることも楽しんでください。頑張ってください。